

事務事業名 登別漁港維持管理事業補助金

区分	No	名称					
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち					
節	2	自然を活かした産業の育成					
施策	1	特色ある農業・漁業の推進					
小分類	5	時代に即した漁業生産の基盤づくり					
主要な施策	3	漁港の整備促進					
事務事業番号	002	事業開始年度	平成 11 年度	事業終了年度	平成 - 年度	会計種別	一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	農林水産G
-----	-------	-------	-------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	漁港の適切な維持管理を行うことにより、快適で安全な漁業活動の場や地域住民の交流の場を確保する。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	いぶり中央漁業協同組合に対して、登別漁港内の照明灯電気料の一部を補助する。 【平成23年度事業実績】 照明灯電気代
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	引き続き、漁港の維持管理状況の把握に努め、関係機関と連絡調整を行う。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	登別市水産業振興対策事業補助規則

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円	34	39	41	41	41
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	65	54	62	62	62
事業費 合計			99	93	103	103	103

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	年間の漁港愛護活動（漁港清掃）	回	目標値	3	3	3	3	3
			実績値	4	2			
	漁業者以外のふれあいの場として漁港利用者数（釣り人など）	人	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
			実績値	1,000	1,000			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
<p>現状</p> <p>漁港は水産物の陸揚げ・流通の拠点であるとともに、海洋性レクリエーションの場として、漁業者をはじめ、地域住民等が利用している。</p>	<p>具体的な対策</p> <p>引き続き、漁港内照明などの維持管理を行うことにより、快適で安全な漁業活動の場や地域住民の交流の場を確保する。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市が主体に行うべき事業である <input type="checkbox"/> 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である <input type="checkbox"/> 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である <input type="checkbox"/> 国、道、民間等の事業と重複・類似している	判断理由及びその他所見 漁港は水産物の陸揚げ・流通の拠点であるとともに、海洋性レクリエーションの場として、漁業者をはじめ、地域住民等が利用する地域社会の核としての役割を担っている。
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 市民、団体等から具体的な要望がある <input type="checkbox"/> 市民アンケートの結果から必要性が高い <input type="checkbox"/> 社会情勢、地域事情等から必要性が高い <input type="checkbox"/> 市民の大部分が関連することから必要性が高い	判断理由及びその他所見 漁業者や地域住民が利用している漁港において、事故防止対策等の照明は必要である。
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/> 低予算、少労力で高い効果をあげている <input type="checkbox"/> 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い <input type="checkbox"/> 多額の経費や労力を要するがやむを得ない <input type="checkbox"/> 将来的に効率性を向上できる	判断理由及びその他所見 北海道より、前年度漁港利用料の18%相当が北海道権限移譲事務交付金として交付を受けており、これを財源とし、鷲別漁港の維持管理経費の一部を補助している。
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/> 成果指標の向上が見られる <input type="checkbox"/> 市民、団体等の声から成果を感じられる <input type="checkbox"/> 目に見える形で成果があがっている <input type="checkbox"/> 成果の把握は困難である	判断理由及びその他所見 漁港の照明については、近年、地域住民の早朝や夜間のウォーキングコースとなっており、釣り人も増加するなど地域の憩いの場として親しまれてきている。釣り人の海中転落や停泊中の漁船へのいたずら防止等のため必要である。

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	漁港は水産物の陸揚げ・流通の拠点であるとともに、海洋性レクリエーションの場として、漁業者をはじめ、地域住民等が利用する地域社会の核としての役割を担っている。漁港の維持管理及び環境整備の実施により、快適で安全な漁業活動の場や地域住民の交流の場、憩いの場を確保する。
-----------	----------------------	---

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
-----------	----	--